

特集 在宅における呼吸リハビリテーション

在宅での呼吸管理の医学的知識の整理	力富直人
COPDにおける包括的呼吸リハ・プログラムについて	塩谷隆信, 他
COPD疾患に対する呼吸リハビリテーション	小西かおる
呼吸リハにおける管理栄養士のかかわり	山田公子
嚥下障害と呼吸リハ	清水充子
構音・音声障害と呼吸リハ	清水美緒子

※都合により誌面が変更される場合がございます。

●編集名誉顧問

大田仁史 澤村誠志
米満弘之

●編集顧問

石川 誠 浜村明徳

●編集委員

栗原正紀(編集委員長)
伊藤隆夫 佐藤浩二
西脇恵子 渡邊慎一

●編集同人

浅海奈津美	有賀 徹
伊佐地隆	石松隆和
伊藤貴子	岩崎千佳
上菌紗映	生方克之
逢坂伸子	大越 満
太田秀樹	大武美保子
岡田しげひこ	乙坂佳代
加来克幸	寛 淳夫
加藤武彦	金子 寿
川越雅弘	木下康仁
桑山浩明	小林直樹
齋藤正洋	榊原次郎
座小田孝安	佐藤久夫
鈴木孝治	武原光志
玉垣 努	角町正勝
土井勝幸	野尻晋一
橋本美芽	長谷川幹
畑野栄治	半田理恵子
東川悦子	備酒伸彦
廣末ゆか	福田俊江
古屋 聡	丸山 泉
水間正澄	宮崎宏興
宮田昌司	村井千賀
村上重紀	森岡悦子
柳 尚夫	山川百合子
若林秀隆	

●査読委員

稲川利光	梅津祐一
金城利雄	阪井康友
澤 俊二	野崎園子
備酒伸彦	松坂誠應
水間正澄	

●編集後記

平成29年2月に「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案」が国会に提出されました。今の政治力学からみて、本号が届くころには法案は可決されていると思われます。この法案の内容は、居宅サービス事業所を指定するプロセスで自治体の関与を強める、障害者や子どもを含めた支援が必要な人を横断的に支援するため、障害者総合支援法、児童福祉法、社会福祉法を改正する、介護療養病床の転換先として「介護医療院」を創設し、慢性期の医療・介護ニーズへ対応させるなど、文字どおり地域包括ケアシステムの強化を狙っています。また、現役世代並みの所得のある人の利用者負担がいよいよ3割となりました。近い将来には多くの人に医療保険並みの負担が求められるのでしょうか。ケアマネジメントについては、ケアマネジメントサービスに関する利用者負担は現状のままゼロとされました。いろいろな論点がありますが、ケアマネジャーの専門性を評価することはどこかの時点で必要と考えます。

福祉用具貸与の見直しについては、昨年、業界を揺るがせた「軽度者への貸しはがし」は回避されましたが、高価な価格請求を防止する措置として、国が商品ごとに全国平均貸与価格を把握・公表し、商品ごとに貸与価格の上限を設定する(当該商品の全国平均貸与価格+1標準偏差)こととなりました。また、福祉用具専門相談員は、貸与しようとする商品の特徴や貸与価格と併せて当該商品の全国平均貸与価格などを利用者に説明することや、機能や価格帯の異なる複数商品を提示することが義務づけられます。これらの見直しについては、平成30年10月施行(機能や価格帯の異なる複数商品を提示することは30年4月施行)です。

一般的な価格設定のモデルは、原価を考慮して決める方法(製造原価(または仕入原価)に利益を加えて価格を決める方法)、需要を考慮して決める方法、いくらなら商品を購入してもらえるかといった競合状況を考慮して決める方法の3つですが、単なる物貸しでなく人的サービスの比重が高い福祉用具貸与においては、原価を考慮して決める方法と競合状況を考慮して決める方法が組み合わされて価格が決定されていると思われます。利用者の選択からなる市場原理を働かせるために情報の公開を促進するのは良しとして、実態価格に基づき上限を設ける方法は新たな取り組みです。今後の価格の動向を注視したいと思います。

編集委員 渡邊慎一

第12巻第5号[通巻134号] 2017年5月15日発行(毎月1回15日発行)

地域リハビリテーション 5月号

1部定価(本体1,800円+税)
2017年年間予約購読料(12冊) 21,600円+税(送料弊社負担)

発行 | 株式会社三輪書店 代表者: 青山 智
(担当: 大島・木次谷)
〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-9 本郷綱ビル
Tel 03-3816-7796 / Fax 03-3816-7756
URL <http://www.miwapubl.com>
郵便振替 00180-0-255208

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.
6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, ©2017, Printed in Japan

表紙・本文デザイン | 白井弘志(公和図書デザイン室)
印刷 | 三報社印刷(株) Tel 03-3637-0005
広告 | (株)メディカルブレーン Tel 03-3814-5980

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

【JCOPY】©社出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。